

(様式1)

令和4年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(三方原中)学校運営協議会長

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・「はままつ人づくり未来プラン」のもと、本校の学校教育目標「高い知力 豊かな心 丈夫なからだ」が設定されていることが説明され、理解できた。
- ・学校教育目標の実現のため、本校の目指す生徒像は「基礎基本を身に付け、活用する生徒」「人との関わりを通して育つ生徒」「命を大切にする生徒」であることが理解できた。
- ・上記の目標を実現するため、「生徒育成の指針」「学校運営の基本方針」「重点課題」「グランドデザイン」が具体的に示されていることを理解した。
- ・生徒と保護者対象の学校評価の項目について検討し、改善した内容で実施した。そして結果についても協議ができた。
- ・それぞれの委員が、積極的に発言することができ、活発な話し合いができた。

<評価項目2> 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

- ・「総合的な学習の時間」において1年生のテーマが「地域に学ぶ」であるため、受け入れ先や取り組みの方法について積極的に協議できた。
- ・コロナ禍により様々な制限があり、学校の活動で色々できないこともあったが、学校、家庭、地域がそれぞれの立場で、できる限りの取り組みができていたことが理解できた。
- ・先生方は授業以外の部活動などでも一生懸命取り組んでいることが理解できた。
- ・委員の多様な発想の中から、新たなヒントが見つかり、教育活動に生かせると実感した。

<評価項目3> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標(取組の重点)

- ・来年度の「総合的な学習の時間」で計画されている1年生の「地域学習」、2年生の「職場体験学習」、3年生の「福祉体験学習」の取り組みについて協議する。
- ・生徒・保護者向けの学校評価の項目について検討するとともに、結果についても協議する。
- ・今年度も様々な内容について積極的に話し合いができたので、来年度も保護者と学校が共通理解しあい、同じ目標に向かって建設的な会にしていきたい。

<評価項目4～> ()

※ 評価項目を追加する場合は、協議会で協議して決定してください。

※ 必要のない場合は、削除してください。